

## 消防団の組織概要

会和7年4日1日現在

					<u> </u>	
都道府県名	兵庫県	所在地	〒679-2392			
市町村名	市川町		兵庫県神崎郡市川町西川辺165-3			
消防団事務所管	住民環境課	電話番号(直通)	0790-26-1011	FAX	0790-26-2893	
消防団名	市川町消防団	メールアドレス	seikatsu@town.ichikawa.lg.jp			

		 分団数		26	分団	ホームページURL	https://www.town.ichikawa.lg.jp		
	うち機能別分団数		0	分団	SNSアカウント				
組織	 方面隊数		0	隊					
4496	部数		0	部	消防団活動事例•				
	班数			0	班	PR等			
	条例定数		440	人	市川町消防団は昭和3	0年の結成以来、伝統を重んじ、また時代の移り変わりと			
	実員数		405	人	ともに変革を重ね、地域住民の尊い生命と財産を守るために日夜活動を行っております。				
Ħ	男性団員数		405	人	現在は団本部と26分団で組織され、令和7年4月1日現在の団員数は405名です。				
団員数	女性団員数		0	人	市川町消防団本部では毎年目標を設定して本年度の目標は「団結の桜団章				
釵	基本団員数		405	人	防砂力の光る町」です。				
		大規模災害団員数		0	人	市川町の近くには岡山県東部から兵庫県南東部に至る活断層である山崎断層があります。			
		その他の機能別団員数		0	人	また、近年では、ゲリラ豪雨と呼ばれる突発的な局地的大雨全国各地で発生していますが、			
		国家公務員		2	人	市川町も過去に局地的	h大雨の影響で河川が氾濫し人命が危険にさらされるような事態も		
中土	地方公務員			31	人	発生しています。			
職業構成	都道府県職員			16	人	火災のみならず、地	也震や水害等のいつ発生するとも分からない災害に対して、毎月定期		
構成		市区町村等職員		15	人	的に機械器具の操作詞	川練と点検を実施して災害現場での活動規範や機械器具の基本操作		
別団員数	特殊法人等公務員に準ずる職員		哉員	4	人	の習熟に努める共に出	出水期前には土嚢作成方法や各種水防工法を習得する水防訓練を		
員数		農協職員		0	人	実施しています。			
	郵政職員		2	人	また、地域住民や自主防災組織と連携して消火栓や消火器の実演を取り入れた初期				
	その他			366	人	消火訓練等を実施し、	地域の皆さんと共に防災意識を高め、防災力の向上		
	普通消防ポンプ自動車			1	台	に向けた活動に取り組	んでいます。		
ポ		水槽付消防ポンプ自動車		0	台				
	ポポ	小型動力ポンプ付積電	<b>其</b>	24	台				
	ポンプリ型動す	小型動力ポンプ(車両に積載していた	いもの)	0	台				
	<sup>ノ</sup> カ	手引き動カポンプ		0	台				
年 額	報酬額(階級:団員) 年額		30,000	円					
報酬	(参考)交付税単価(階級:団員) 年額		36,500	円					
出動報	火災		8,000	円					
報 酬	服 風水害等の災害		8,000	円					

<sup>※1:「</sup>消防団の組織概要等の調査」による。

<sup>※2:「</sup>年額報酬」「出動報酬」の額は、令和7年4月1日現在の条例で定める額。 「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。 定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

<sup>※3:</sup>詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。